

# Enjoy!

栃木市立赤麻小学校  
第6学年学年だより

## 小学校最後の学期スタート!

あけましておめでとうございます。新年の幕開けと共に、小学校生活最後の3学期が始まりました。この学期が思い出深く充実したものとなるように、目標をもって取り組ませたいと思います。そして、残された行事や卒業に向けての準備を着実に進めていくようにしたいと思います。

寒さも本番。インフルエンザ等の流行する時期です。体調管理に十分留意され、卒業までの残り50日間、子どもたちの活躍にご支援いただけますようよろしくお願いいたします。



## 今月の予定



日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9 始業式 4時間授業 安全点検 あいさつ強化日	10 あいさつ強化日 あいさつ2区5班 集金日11,000円 身体計測 (髪型注意!) ★音楽関係・体育着・家庭科教科書	11 あいさつ強化日 外国語活動 わくT:委員会 スクールカウンセラー 来校 ★習字道具・辞書	12 東京校外学習(お弁当) ★集合 7:20 ★解散 17:10 送迎お願いいたします。 アル缶回収強化日	13
14	15 給食週間 (~19日) ★図書室利用	16 読み聞かせ 給食作文発表 放課後教室 ★絵の具セット	17 あいさつ2区6班 あT:給食委員会 なかよし給食 わくT:共遊	18 外国語活動 わくT:代表委員会	19 学力テスト ★三角定規・コンパス・分度器 ★図書室利用	20
21	22 ★図書室利用	23 放課後教室 鼓笛練習	24 あT:1年生表現活動 あいさつ2区7班 学校評議員会	25 外国語活動 わくT:共遊	26 租税教室 ★図書室利用	27
28	29 新通学班編制 ★図書室利用	30 放課後教室 鼓笛練習	31 あいさつ3区1班 一日入学(新1年生と一緒に下校)	●2月の主な予定● 7日 集金(7,000円) 14日 授業参観・懇談会 23日 親子活動(5・6校時)		

## ★集金(10日)★

今月の集金は11,000円です。おつりのないように持たせてください。いつもご協力ありがとうございます。

## ★学力テスト(19日)★

6年生の学習がどのくらい身に付いているかを調べるテストです。国・算の2教科を実施します。算数は5年生の内容も含まれます。三角定規・コンパス・分度器を用意しましょう。

## ★大黄河・鼓笛引き継ぎ★

わたらせ風の子音楽祭の演奏曲「黄河紀行」を2学期末から5年生に教えています。また、鼓笛も今月から練習スタートです。赤麻の伝統を引き継ぐために、先輩としての役割を果たしてもらいたいと思います。

## ★氏名等確認のお願い★

卒業証書や卒業予定者名簿作成に当たり、お子さんの正しい氏名の確認をいたします。後日用紙を配布しますので、戸籍の文字をもとに、楷書で正しく大きくお書きください。住所や保護者名の記入もお願いします。また、住所や緊急連絡先に変更があった場合は、できるだけ早く担任までお知らせください。

## ★うがい用お茶用意★

休み明けで、生活のリズムが乱れがちです。早寝・早起きを心掛け、余裕をもって登校させてください。また、学校でも手洗い・うがいを励行していきたいと思います。3学期も引き続きお茶うがいを行いますので、少し冷ましたお茶等を水筒に入れて毎日持たせてください。ご協力よろしくお願ひいたします。

## ★油断大敵です!★

赤麻小では、まだインフルエンザ流行していませんが、これからが冬本番です。バランスの良い食事、十分な睡眠と運動でインフルエンザや風邪に負けない体づくりに努めましょう。また、ランドセルにいつでもマスクを3枚入れておきましょう。

## ★手袋の着用★

登下校中、寒さのためポケットに手を入れて歩いている子が多数見られます。(中には教室でも…)学校では、安全のため、いつでも手が使えるようにするために手を出して歩くように指導しています。ご家庭でも、手袋をさせるなどしてポケットに手を入れずに安全に歩くようご指導ください。

### 中学校へ向けて…

いよいよ3ヶ月後には中学生となります。先日の中学校入学説明会以来、自分の学習や生活における態度を見直し、前向きに努力できるようになってきたお子さんもいます。中学校へ向けて、心の準備をしっかりと行うことはとても大きな意味があります。小学生のうちにきちんと身に付けさせたいことは、“**提出期限を守る**”ということです。毎日の宿題だけでなく、提出物や学習用具を期限を守り提出・準備することはとても大切なことです。特に、教科担任制の中学校では、ノート・ワーク・学習カード・作品等の提出物は成績に影響するとても重要なものとなります。

中学校へ進学してから慌てることのないよう、期限を守って提出・準備ができるようにしていきましょう。保護者の皆様も、中学生になってから慌てないように、是非この機会に、お子さんと話す機会をおもちくださるようお願いいたします。